

2023 年 3 月 13 日(月) から新型コロナウイルス感染対策のマスク着用に関し、「個人の判断に委ねる」とする政府の新方針が適用されました。

とはいっても、当面はマスク無しの人は少数派で、周りを見ながら徐々に増えていくのかもしれませんが。

しかし、コロナ感染者がゼロになるわけではないので、いつでもかけられるように持ち歩く必要がありそうですね。

【目次】

1. お知らせ (1) 4 月、5 月の土曜開館のお知らせ
2. ネットニース (1) 有料道路における障害者割引制度の見直しについて
3. ネットニース (2) 投票所のバリアフリー、どんな配慮があるの？
4. 新製品情報 (1) 網膜投影カメラキット ロービジョンの人も撮影しやすく
5. 新製品情報 (2) 壁のスイッチをスマホで押せるスマート家電に新製品
6. センターの開館情報

1. お知らせ (1) 4 月、5 月の土曜開館のお知らせ
-

▼土曜開館予定（開館時間 10 時～17 時）

4 月は、8 日です。

5 月は、13 日、20 日、27 日の開館を予定しております。

開館は、館全体の状況に左右されてしまうため、来館前に必ず再度の確認をお願い致します。できるだけ予約をいただけると幸いです。

2. ネットニース (1) 有料道路における障害者割引制度の見直しについて
-

これまで高速道路で障害者割引が受けられる ETC カードは、障害者 1 人につき 1 台だけの登録車両に限定されてきました。

2023 年 3 月 27 日(月) からその規制が緩和されます。

(1) 1 人 1 台要件の緩和

・事前登録のない自動車をご利用する場合、料金を支払う料金所において一旦停止いただいたうえで、係員が障害者手帳の記載事項等と障害者本人の同乗（本人運転又は介護者による運転）の確認等を行います。

・重度の障害者の方がタクシー等をご利用する場合は、タクシー等の予約時又は乗車前に有料道路の障害者割引を利用する旨を伝え、タクシー事業者等に対応可能か必ず事前に確認を行います。

(2) オンライン申請の導入

- ・ご利用にあたっては、本人確認のためマイナンバーカードおよびマイナポータルへのご登録が必要となります。
- ・オンライン申請がご利用できない方等のため、市区町村の協力のもと、福祉事務所等による申請受付も継続します。

※ 「1人1台要件の緩和」及び「オンライン申請の導入」の概要

https://release.nikkei.co.jp/attach/649187/01_202302101523.pdf

3. ネットニュース (2) 投票所のバリアフリー、どんな配慮があるの？

2023年4月、全国一斉に「統一地方選挙」が実施されます。

近年、投票所のバリアフリーやサポートが拡充され、今回の統一地方選挙でも様々な支援が行われます。

しかし、障害のある人の中には、初めて投票される方や、投票するにあたりどんな配慮があるかわからず不安な方もいらっしゃるようです。

下記の記事を参考に、ぜひ選挙に行きましょう！。

▼参考ページ

- ・投票所のバリアフリー、どんな配慮があるの？

障害別 Q&A 2023年統一地方選挙（榎戸篤氏）

<https://news.yahoo.co.jp/articles/5f87ccda63a3d8bb0d97701d3f51fe8b7eb171b2>

- ・総務省の実態調査と事例集の公表

<https://bit.ly/42ri3DS>

- ・NHK「みんなの選挙」プロジェクトによる「コミュニケーションボード」

<https://www3.nhk.or.jp/news/special/minnanosenkyo/board.html>

※ ダウンロードできますよ！。

4. 新製品情報 (1) 網膜投影カメラキット ロービジョンの人でも撮影しやすく

ソニーは網膜投影カメラキット「DSC-HX99 RNV Kit」を3月24日に発売します。

- ・コンパクトデジタルカメラ「サイバーショット DSC-HX99」
- ・レーザ網膜投影方式のビューファインダー「RETISSA NEOVIEWER」

(ロービジョン用) を組み合わせた製品。
デジタルカメラの表示画面を網膜に直接投影することで、
視力に依存しない網膜投影による新しい視覚体験を提供するといえます。

見え方に個人差があるという商品特性から、全国5か所のソニーストア直営
店舗で実機体験したユーザーのみ購入可能。ソニーが一部費用を負担して実現
した価格とのことです。原則1名につき1台の購入に限定しています。
ロービジョンの方で、カメラに興味のある方は体験してみてください。

▼製品名：網膜投影カメラキット「DSC-HX99 RNV Kit」

<https://www.sony.jp/cyber-shot/rnv/DSC-HX99-RNV-kit/>

価格：109,800円(税込) 数量限定で発売

ソニーストア直営店舗

<https://www.sony.jp/store/retail/>

5. 新製品情報 (2) 壁のスイッチをスマホで押せるスマート家電に新製品

BB ソフトサービスは、壁のスイッチなどを離れた場所から押せる

「+Style スイッチ PS-SWI-B01」を2月28日より発売しました。

+Style スイッチは、スマートフォンとBluetooth 5.0 LE で接続して、スマホ
のアプリ操作でON/OFF、アナログスイッチを物理的に押せる製品です。

【特徴】

- ・操作したいスイッチの横に張り付けるだけで設置できます。
- ・付属の5種類のアタッチメントで様々なスイッチやボタンに対応
- ・本体上面に指を近づけるだけでスイッチ ON/OFF
(スマホを使わなくてもスイッチ ON/OFF できます。)
- ・スマートスピーカーにも対応。Wi-Fi 接続ユニットを加えたセットで、
外出先から操作も可能。

▼製品名：+Style :「+Style スイッチ」単体

<https://plusstyle.jp/shopping/PS-SWI-B01>

販売価格：オープンプライス 4,480円前後

発売元：BB ソフトサービス株式会社

<https://www.bbss.co.jp/index.html>

▼参考ページ

- ・壁のスイッチをスマホで押せるスマート家電。触れずに手かざしも

<https://kaden.watch.impress.co.jp/docs/news/1481250.html>

6. センターの開館情報

■平日 10 時-12 時 13 時-17 時半（休館水曜を除く）
土曜開館の場合 10 時-12 時 13 時-17 時（開館日はサイトで確認を）
※ ZOOM を使ったオンライン相談も実施しております。

■お越しの際は、こちらのページで開館時間等ご確認ください。

<https://www.tokyo-itcenter.com/index.html>

<配信中止・配信先変更>

https://www.tokyo-itcenter.com/500jigyo/itc_ml.html

<ご意見・ご感想、配信に関するお問い合わせ>

E-Mail : info@tokyo-itcenter.com

<東京都障害者 IT 地域支援センターのホームページ>

<https://www.tokyo-itcenter.com/index.html>

<連絡先>

〒112-0006

東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター 1 階

東京都障害者 IT 地域支援センター

電話 03-6682-6308 FAX 03-6686-1277

E-Mail : info@tokyo-itcenter.com

発行責任者：斉藤恵司

発行：東京都障害者 IT 地域支援センター

◎東京 itc 通信

のバックナンバーはこちら

⇒https://www.tokyo-itcenter.com/500jigyo/itc_ml_list.php

◎このメルマガに返信すると発行者さんにメッセージが届けられます

※発行者さんに届く内容は、メッセージ、メールアドレスです

◎東京 itc 通信

の配信停止はこちら

⇒ <https://www.mag2.com/m/0000175127.html?l=mry16aa52a>